

CONTENTS

Chapter 1

保険の審美修復を実践するための心構えと本書の活用法 9

- 1 日本の歯科医療を取り巻く背景と本書で伝えたいこと 10
 - ・筆者が考える歯科審美治療とは / 10
 - ・人生100年時代で求められる歯科医療 / 10
 - ・歯科審美治療は“保険でもここまでできる” / 11
- 2 日常臨床における本書の活用法 13

Chapter 2

保険の審美修復 その実際とポイント 15

2-1 臼歯のCR 審美修復を極める 16

- 🔑 **そこが知りたい! 1** 治療ステップと時間・コストを知ろう (7修復例) 16
- 🔑 **そこが知りたい! 2** きれいで長持ちさせるためのポイント14 20
 - ポイント1 健全なエナメル質の咬合情報を活かした外形線を設定する 20
 - ポイント2 パーティカルストップによる咬合接触で歯と下顎位の左右的安定をはかる .. 20
 - ポイント3 パーティカルストップによる咬合接触で歯と下顎位の前後的安定をはかる .. 21
 - ポイント4 う窩の開拓：感染歯質の横方向への広がりを確認する 21
 - ポイント5 臼歯咬合面の窩洞窩縁の形態はバットジョイントとする 22
 - ポイント6 効率的な感染歯質除去で歯髄を守る 23
 - ポイント7 感染歯質の横方向への除去：大胆かつ徹底的に行う 23
 - ポイント8 感染歯質の縦方向への除去：慎重かつていねいに行う 23
 - ポイント9 2級CR修復は隔壁が命！ 25
 - ポイント10 エナメル質のみのセレクトティブエッチングを行う 25
 - ポイント11 1ステップボンディング材を使いこなす 26
 - ポイント12 CRの重合収縮をコントロールして充填する 28
 - ポイント13 咬合面形態は患歯に調和した解剖学的形態を再現する 29
 - ポイント14 咬合調整は慎重に 29
- 📖 **落とし穴症例に学ぶ①** 咬合調整不良で左側の咬合および顎関節に違和感が生じたケース 30
- 📖 **落とし穴症例に学ぶ②** 大臼歯でもCRによる修復が可能であったケース 32

2-2 前歯のCR 審美修復を極める	34
🔧 そこが知りたい! 1 治療ステップと時間・コストを知ろう(1 1修復例).....	34
🔧 そこが知りたい! 2 きれいで長持ちさせるためのポイント9	38
ポイント1 術前準備：バイオフィルムと着色を取り除く。術野の確保を確実に	38
Column ① エアポリッシングの効果/39	
ポイント2 前歯のガイドに配慮した外形線を設定する.....	40
ポイント3 う窩の開拡：前歯のガイドに配慮する.....	41
ポイント4 感染歯質除去：できるだけ健全エナメル質を残存させる.....	42
ポイント5 ベベルはできるだけ外形線全周に付与する.....	42
ポイント6 2ステップボンディング材を使いこなす.....	44
ポイント7 マルチシェードのCRを使いこなす.....	45
ポイント8 形態修正は効率的かつ確実な方法で行う.....	47
ポイント9 研磨は滑沢に。隣接面の研磨も忘れずに.....	47
📖 落とし穴症例に学ぶ③ 外傷によりCRが脱落したケース	49
📖 落とし穴症例に学ぶ④ CRのマージンに褐線が生じたケース.....	53
2-3 白歯部CAD/CAM冠の審美修復を極める	56
🔧 そこが知りたい! 1 治療ステップと時間・コストを知ろう(5 修復例)	56
🔧 そこが知りたい! 2 きれいで長持ちさせるためのポイント10	59
ポイント1 歯内療法を確実にを行う	59
ポイント2 レジン支台築造を確実にを行う	60
・ポストは歯質を強化するものではない/60	
・ポスト植立の必要のない残存歯質量を知る/61	
ポイント3 CAD/CAM冠用ブロックの特性に配慮した支台歯を形成する	62
・FMCの形成でCAD/CAM冠の製作は可能か/62	
・支台歯削除量はやや多めに/63 ・テーパ角は12°~20°(片側6°~10°)/64	
・支台歯咬合面形態は滑らかな2面形成に/64	
・支台歯辺縁形態はマージン部の厚みが1mm以上/64	
ポイント4 テンポラリークラウン(TeC)の装着を取り入れる/65	
ポイント5 寒天アルジネート連合印象法の特徴を活かす.....	67
・印象精度を向上させるための工夫/67 ・咬合採得の工夫/68	
ポイント6 歯科技工士と連携し装着時にストレスのないCAD/CAM冠を製作する	70

ポイント7	CAD/CAM冠装着時の接着がもっとも難しい作業であることを知る	72
ポイント8	CAD/CAM冠の内面処理を確実にを行う	73
ポイント9	支台歯の接着処理を確実にを行う	75
ポイント10	強度の高いレジンセメント層を獲得する	76
落とし穴症例に学ぶ⑤	CAD/CAM冠を希望するがTeCの段階ですぐに脱落してしまうケース	79
落とし穴症例に学ぶ⑥	マージン形成不良(ジャンピングマージン)のトラブルシューティング	83

Column ② ワムキー クラウン リムーバーの使用法とその特長/84

2-4 前歯部CAD/CAM冠の審美修復を極める 90

🔧	そこが知りたい! 1 治療ステップと時間・コストを知ろう(3 修復例)	90
🔧	そこが知りたい! 2 きれいで長持ちさせるためのポイント5	94
ポイント1	歯内療法を確実にを行う	94
ポイント2	ファイバーポストを併用したレジン支台築造を確実にを行う	95
	・残存歯質の部位を考える/95 ・ファイバーポストの植立を考える/96	
	・ファイバーポストの植立部位を考える/96	
	・ファイバーポストの植立本数を考える/97	
	・ファイバーポストレジンコアのファイバー密度を高める/97	
	・直接法ファイバーポストのメリットを考える/97 ・歯冠部歯質を残存させる/98	
	・歯根部歯質を残存させる/98 ・接着処理を確実にする/98	
	・重合収縮に配慮する/99 ・十分に光照射する/99	
	・間接法で良質なファイバーポストレジンコアを製作する/99	
	・ファイバーポストレジンコアを確実に接着させる/100	
ポイント3	歯科技工士にできるだけ多くの情報を伝える	101
ポイント4	手作業と機械作業のギャップがないようにすり合わせをする	103
	—歯科技工士の苦勞を知ること!	
	・アンダーカットにおけるギャップのすり合わせをする/103	
	・ラフマージンにおけるギャップのすり合わせをする/104	
ポイント5	CAD/CAM冠を接着処理で確実に装着する	107
落とし穴症例に学ぶ⑦	クラウン脱離と審美障害に対するトラブルシューティング	109

2-5 CAD/CAMインレーの審美修復を極める…………… 112

🔧 **そこが知りたい! 1** 治療ステップと時間・コストを知ろう(5.4|修復例)…………… 112

🔧 **そこが知りたい! 2** きれいで長持ちさせるためのポイント9…………… 116

ポイント1 適用条件を見極めたうえでCAD/CAMインレーを選択する…………… 116

ポイント2 シンプルで確実な窩洞形成を行う…………… 117

Step1 外形線を設定する/118 Step2 咬合面窩洞の概形成を行う/118

Step3 側室窩洞の概形成を行う/118 Step4 窩洞の仕上げ形成をする/119

ポイント3 歯科技工士に窩洞の情報を確実に伝える…………… 122

ポイント4 CAD/CAMインレーに配慮した設計および製作を行う…………… 123

ポイント5 窩洞内のバイオフィルムをしっかりと除去する…………… 124

ポイント6 CAD/CAMインレーの試適は慎重に…………… 125

ポイント7 内面処理も慎重に…………… 125

ポイント8 確実な接着操作によりCAD/CAMインレーを装着する…………… 126

ポイント9 咬合調整は手順を踏んで慎重に…………… 127

Column ③ 大白歯CAD/CAMインレーの適合度を高めるかんどころ/127

📖 **落とし穴症例に学ぶ⑧** 小白歯のCR修復とインレー修復の予後に差が生じたケース…………… 128

Chapter 3

CR & CAD/CAM冠・インレー修復におけるメンテナンス 133

ポイント1 バイオフィルムをコントロールする…………… 134

・バイオフィルムのコントロールの実際/135

ポイント2 ブラッシングをコントロールする…………… 137

・ブラッシング指導の実際/138

ポイント3 う蝕の進行を管理する…………… 139

ポイント4 咬合状態をコントロールする…………… 139

● **参考文献**…………… 140

● **索引**…………… 141